

院長が届出者となり死亡届を提出した患者一覧（2023年7月以降）

計25件 内訳：鈴鹿中央総合病院（12件）、鈴鹿回生病院（5件）、高木病院（5件）、塩川病院（0件）、鈴鹿さくら病院（1件）、鈴鹿厚生病院（1件）、桜の森病院（1件）  
 認知機能障害など有（10件）、無（15件） 未収あり（1件）、なし（12件）、未確認（12件）  
 平均在院日数（101.1日）

	年齢/性別	認知症の有無 精神症状など	入院日数	概要	未収
1	70代	有	48	姪の連絡先あるも関わり拒否。入院前から身元保証会社との契約あり死後事務依頼。	—
2	40代	有	25	生活保護受給者。受給開始時点から親族等の連絡先は不明。	—
3	80代	有	18	ケアマネ、日常生活自立支援事業の支援あり。離婚歴あること以外親族の情報はなし。	—
4	60代	無	70	いとこ、叔父の連絡先あるも関わり拒否。生前意志に添って葬儀会社へ依頼	—
5	70代	無	27	入院前より身元保証会社契約あり。患者の意向に沿い死後事務を依頼。	—
6	70代	意識障害	3	血縁者ではない同居人2名と死後事務について事前に話し合い、葬儀会社に依頼。	—
7	50代	無	46	会社の上司のみ。親族不明。	—
8	70代	無	59	生活保護受給者。受給開始時点で親族等の連絡先は不明。	—
9	60代	意識障害	5	警察や行政の支援にて身元は特定できた。親族などの連絡先は不明のまま死去。	—
10	60代	無	16	姉が県内在住であることは聴取。連絡先不明。50万円を所持して来院。	—
11	60代	無	38	血縁者ではない同居人あり。血縁者の所在不明。	—
12	80代	精神症状あり	7	生活保護受給、CM支援あり。血縁者の所在不明。	—
13	60代	無	1	娘は引き取り拒否。鈴鹿市に引き取り依頼。	あり
14	70代	無	2	血縁者の有無不明。鈴鹿市に引き取り依頼 後日、娘が見つかり遺骨引き渡しとなった。	なし
15	70代	有	23	成年後見人ではないが知人（弁護士）が死後事務対応していただいた。	なし
16	60代	有	4	成年後見人に死後事務対応依頼	なし
17	60代	無	36	サ高住入所中、身元保証会社の契約あり。葬儀社対応を依頼	なし
18	60代	無	237	実姉連絡先分かるも引き取り拒否。鈴鹿市へ引き取り依頼	なし
19	80代	有	396	前医入院中に身元保証会社と契約あり。死後事務依頼。	なし
20	80代	無	332	家族と絶縁。所在不明。 入院前より身元保証会社契約あり。死後事務依頼。本人の意向に沿って当院より葬儀社依頼。	なし
21	60代	意識障害	645	入院中に後見申し立て。選任された後見人が死後事務対応。	なし
22	70代	無	31	家族と絶縁、同居人は引き取り拒否。鈴鹿市へ引き取り依頼。	なし
23	70代	有	316	家族と疎遠、退院後も不明。他市生活保護受給。	なし
24	70代	無	139	兄弟絶縁状態、身元保証会社契約あり。日常生活自立支援事業利用。	なし
25	70代	無	4	生活保護 土曜日ご逝去 死後事務対応は他病院のMSWが行ってくれた。 荷物は平日に市役所引き取り	なし

平均 101.1

身寄り問題があるMSW介入患者一覧（2023年7月以降）

鈴鹿中央総合病院 ケース受け入れは多数あるがデータ抽出間に合わず事例反映されていません

計52事例 内訳：鈴鹿回生病院（15件）、高木病院（9件）、塩川病院（10件）、鈴鹿さくら病院（1件）、鈴鹿厚生病院（13件）、桜の森病院（4件）

認知機能障害など有（20件）、無（32件）

未収あり（9件）、なし（42件）、未確認（1件）

平均在院日数（87.6日）

	年齢/性別	認知症の有無 精神症状など	入院日数	概要	未収
1	30代	有	3	当院より連絡するも両親（他県在住）がかかわりを拒否 本人の担当相談員が連絡対応 精神症状あり精神科病院へ転院搬送。	あり
2	80代	無	27	独居、両親・兄弟共に他界 ショートステイへ退院。	なし
3	70代	無	28	日常生活自立支援事業利用。 家族疎遠、ギャンブルにて生活保護停止歴あり/多重債務あり 包括支援センターが入院中の物品や退院送迎対応いただいた。 リハビリののち自宅へ退院。	あり
4	50代	無	44	独居、家族疎遠。 派遣社員、保証人は派遣会社社長。 入院費用の支払い困難。生活保護受給手配など金銭問題整理の上、他病院へ転院。	あり
5	60代	無	18	離婚歴あり、家族疎遠。 退職直後の入院で、預貯金、退職金あり。 ADL低下あり自宅退院（独居生活）困難なことから、身元保証会社契約後にサ高住入所。	なし
6	60代	無	19	生活保護、地域包括支援センターの介入あり ゴミ屋敷（飼っていた犬の死体を処理できず、入院中に包括支援センターが対応） 自宅への退院に併せて包括支援センター、社会福祉協議会、MSWにて清掃	なし
7	50代	有	70	独居、家族疎遠。新聞配達のアルバイトで無保険だった。 生活保護申請後に身元保証会社契約し、回復期病院へ転院	なし
8	90代	有	0	救外より身寄りなしの連絡。包括支援センターの介入あり。 民生委員に連絡し、迎えに来てくれることとなる。	なし

9	70代	無	35	生活保護、介護保険サービスの利用あり 元妻の日常生活のサポートはあるが、身元引き受けについては拒否 身元保証会社契約後に回復期病院へ転院	なし
10	70代	無	27	独居、無保険 生活保護申請に、紹介元病院へリハビリ目的で転院	なし
11	70代	無	21	独居、親族なし。地域包括支援センターの介入あり 退院時は、地域ボランティアに送迎依頼で自宅への退院となった	あり
12	80代	無	11	妻他界後独居、ADL全自立、親族遠方（千葉） 救急搬送された際に自宅の戸締りをしてこなかったとのことで、MSWにて援助	なし
13	70代	無	13	独居、介護保険サービスの利用あり 入院前より身元保証会社契約あり	なし
14	70代	無	12	独居、家族疎遠。包括支援センターの介入あり 入院中の保険証等の対応を包括にいただいた。/自宅退院	なし
15	70代	無	2	独居、家族疎遠。元職場の社長などの支援あり 包括支援センターの介入あり自宅へ退院。	あり
16	60代	有	188	家族疎遠。日常生活自立支援事業利用/介護保険サービス利用あり 賃貸契約の解除を支援、住民異動届の代行、マイナンバーカードの住所変更代行（委任状にMSWの個人住所を記載してもらい、知人として手続きを代行）、日用品の購入支援。 金銭管理、支払い代行などは日常生活自立支援事業による。 死亡退院。終末期に入り家族と連絡が取れ、以降は家族による支援あり。	なし
17	80代	無	332	妻他界後独居、他家族は所在不明。 実子搜索の希望あり、本人の記憶をもとに当たるもたどり着けず。 前医（他市）から身元保証会社契約があるが、前医の指示でやむなく契約した経緯で良好な関係を築くことが出来ず。対面で介入が難しい状況。身元保証会社から現金を受け取り本人に届ける形でサポート。日用品、食品の購入代行。 週2回程度、お菓子や食べ物の購入を代行。 生前より死後対応についての希望あり。希望に添って葬儀依頼。その他の死後事務は身元保証会社が実施。	なし

18	60代	無	177	<p>生活保護受給。独居、血縁者所在不明。</p> <p>賃貸退去業務代行。荷物運びだし（当職員3名同行で病院の車を使いリクライニング車いすで自宅へ外出。必要なものを運びだし病院で保管）、放置バイク移動要請あり（バイク屋さんにボランティアでご協力いただいて移動）、処分代行（廃車手続き、バイクの処分）、家財処分申請代行/退去手続き代行（賃貸契約の解約、賃料の清算、電気・ガス・水道の解約と清算）、図書館の本の返却代行。</p> <p>入院で4か月の賃料滞納となったことで債権回収会社に業務移行していたため話し合い対応し支払い代行</p> <p>その後病状改善。介護保険申請代行。</p> <p>物件探し・物件見学の支援（病院の車を使って見学同行）/物件契約の支援（手続き時の窓口同行）/日用品購入の支援（ホームセンターへなど付き添い）/家財寄付（MSW他スタッフからの寄付）～搬入支援/住民異動届の支援（市役所へ同行）。</p> <p>物件契約に当たって緊急連絡先を求められたため、身元保証会社契約。</p> <p>自宅退院（荷物搬入と併せて自宅へ送迎）/退院当日に在宅医受診同行。</p> <p>その他、入院中の貴重品預かり（通帳、現金、印鑑、免許証）/ATMにて通帳記帳・現金引き出し代行/リース料金の振り込み代行（コンビニ）/日用品の購入代行（イヤホン、電池、アイマスク、お菓子）実施</p>	なし
19	60代	無	329	<p>生活保護受給。独居、家族疎遠。</p> <p>病院で最期を迎えることを希望したため賃貸退去手続き代行（賃貸契約の解約/賃料の清算/光熱費の清算と解約）、家財処分は知人と協力して実施。前医の医療費（生活保護になる前の分）の分割支払い代行</p> <p>貴重品預かり（通帳、現金、印鑑）、ATM出金代行/携帯・リース料振り込み代行（コンビニ）、日用品の購入代行</p> <p>携帯電話の解約代行（委任状作成の上、携帯ショップにて解約手続き）</p> <p>死後事務対応（前医への支払い）。遺体引き取りは鈴鹿市へ依頼。</p>	なし
20	70代	知的障害	214	<p>生活保護受給、日常生活自立支援事業利用。</p> <p>独居。複雑な会話難しく経歴や家族構成不明。</p> <p>自宅退院困難となりアパート退去。家財処分申請代行。退去手続きは日常生活自立支援事業が対応。</p> <p>携帯電話の解約を支援（電話のやり取りをサポート）。</p> <p>病状軽快し退院許可下りるが、生活保護・日常生活自立支援事業介入ケースにも関わらず身元保証人がいないことを理由に施設入所難航。連携支援申し出るが受け入れ施設見つからず、身元保証会社と契約することで施設入所にこぎつけた。</p>	なし
21	60代	無	155	<p>虐待ケース、前医入院中に離婚、他家族は所在不明。</p> <p>入院後に生活保護開始</p> <p>戻る自宅を失い病院へ住所変更するために住民異動代行（委任状にMSWの個人住所を記載してもらい、知人として手続きを代行）</p> <p>通帳、印鑑などの貴重品も自宅からの回収困難で利用停止の手続き支援。</p> <p>年金支給開始手続きを支援（書類の取り寄せ、書類の記入などをサポート）</p> <p>通帳の新規口座開設の支援（身分証明書がなく、新規口座開設に難航した）</p> <p>病状軽快するも上記支援中の施設利用難しく、支援の目的が付いた段階でサービス付き高齢者住宅へ退院。</p>	なし

22	70代	有	31	<p>入院時に生活保護申請 同居知人から絶縁申し出あり。当院に住所を置くこととなり住民異動届け代行（委任状記入難しく口頭指示に添ってMSWが代筆、MSWの個人住所で知人として手続きを代行） 後見サポートセンターみらいと成年後見申し立てを進めることとなっていたが、申し立ての前に死亡退院となった 貴重品管理（通帳、印鑑、免許証、現金）、リース料支払い代行 遺体引き取りは鈴鹿市に依頼</p>	なし
23	60代	意識障害	645	<p>身寄りは施設入所中の母親（腎不全終末期）貴重品は母親が預かっていた。 日用品の購入代行（立替払いで後日母親に請求） 母親の予後不良が見込まれ、母親申立てで成年後見申し立て開始。後見人選任後に母親他界。 母親他界後まもなく本人もご逝去。死後事務対応は後見人へ依頼。</p>	なし
24	70代	有	入院中	<p>妻他界後独居、他家族は所在不明 入院後生活保護受給。 多重債務、賃料・光熱水費滞納が判明するも、通帳も凍結しており現金引き出せず。 賃料明け渡し訴訟となったため名古屋地方裁判所と話し合いを対応。特別代理人選任で訴訟継続となった。 サポートセンターみらいと協働で成年後見申し立て支援。精神科への受診同行、戸籍謄本など必要な証明書発行代行（委任状記入難しく口頭指示に添ってMSWが代筆、MSWの個人住所で知人として手続きを代行）、後見申し立てに関して津家庭裁判所との話し合い対応。 退院許可出ているものの後見人選任に至っておらず、施設申し込み出来ない状況が続いている。</p>	なし
25	60代	有	125	<p>買い物支援 施設入所手続き代行。 アパート退去の支援。障害者グループホームへ入居に当たり、荷物の搬入を支援。 入院中はの金銭簡易。 退院後は施設が対応。</p>	なし
26	80代	有	101	<p>要介護3 サポートセンターみらいと連携し、成年後見申し立てを支援。 いまだ後見人選任に至っておらずに未収が発生している。</p>	あり
27	80代	知的障害	78	<p>要介護2 入院前より日常生活自立支援事業利用。入院後にサポートセンターみらいと連携し、成年後見申し立て支援。 関連施設入所にて退院。</p>	なし
28	70代	意識障害	75	<p>前医入院中に地域包括、後見サポートセンターみらいが介入していた。 治療後は関連施設入所にて退院。</p>	なし
29	70代	意識障害	89	<p>成年後見申し立て支援。 要介護5 関連施設入所にて退院。</p>	なし

30	60代	無	148	持ち家があったがゴミ屋敷、諸事情でリフォーム不可 自宅売却手続き、新規アパート契約を支援。 持ち家（元住所）とアパート（新住所）が担当エリアの異なる地域包括支援センターだったため、包括同士で押し付け合いになり支援が進まずに在院日数が長引くこととなった。	なし
31	70代	有	43	日用品購入の支援 ゴミ屋敷で糞尿まみれであったため、すぐの退院ができません。 担当CMと協力し住居の清掃を行った。	なし
32	70代	有	入院中	生活保護受給 日用品購入の支援 急性期病院より包括支援センター介入で成年後見人制度申し立て 施設入所申し込み代行（市内特養全部）	なし
33	80代	無	42	在宅へ退院。 包括支援センターが介入拒否。	あり
34	80代	有、失語あり	42	生活保護受給。 成年後見人申し立て支援。 日用品購入の支援 施設入所申し込み代行（市内特養全部）	なし
35	50代	無	61	家族と疎遠。自宅への退院。生活保護受給。	—
36	50代	無	入院中	日常生活自立支援事業利用。 入院中に父親他界し、死後事務処理を支援。市長申立てで成年後見制度の利用を相談し1年4ヶ月後に後見人選任。 後見人選任までの間、金銭管理、固定資産税の支払い等を支援。実家の土地管理についても行政より適正管理の依頼等があったが対応できず。後見人選任後は後見人が対応。	なし
37	30代	無	入院中	入院中に離婚。母は統合失調症、弟は関わりを拒否。 毎月、本人に付き添って出金・支払いの手続きを支援。 病状悪化し市長同意で医療保護入院に変更となった。 日常生活自立支援事業申請を支援。	なし
38	50代	無	入院中	住所不定(転出手続き後に県外へ行き転入手続きできておらず、転出前の住所地に戻すことを相談したが市から認められなかった)。身寄りなし。窃盗被害にあい身分証なし。生活保護申請。 日用品、現金が全くない状態での入院、以前に社協からの貸し付けの利用歴あり利用不可。 日用品は社協より支援をしてもらったが、住所の問題、紛失書類等の再発行の問題、金銭管理、退院先の確保等残された課題が多い。住所をおける場所がなく病院住所の手続きとなる可能性もあり。	なし
39	50代	無	入院中	生活保護受給。 入院中に父親他界。自宅撤去や葬儀を保護課と相談して実施。納骨の手続きや、参りの同行支援。 本人に付き添って、銀行窓口で生活費の出金を支援。	なし

40	50代	無	入院中	母死亡による相続手続きのため、住所地（他市）後見サポートセンターに相談。住所地（他市）障害者支援グループにて成年後見制度の市長申立てを行い、初回相談から8ヶ月後に後見人が選任された。 後見人選任までの間、父（すでに死亡）名義の土地に関する通知の対応、母名義の通知の対応。母名義の通帳を病院で管理。	なし
41	60代	無	入院中	兄は施設入所中。20年関わりがなかった。 後見サポートセンターみらいへ相談し、市長申立ての相談をすることとなる。 鈴鹿市障害福祉課に相談。本人と面会の結果、市長申立てで進めるとの返答あり。相談から1年4ヶ月経過しているが手続きの着手に至っていない。 入院中に骨折し、整形受診の結果手術適応と判断される。本人は手術を希望していたが、兄の同意書がないと手術できないと整形Drより連絡があったため、PSWが兄の入所施設（市外）に書類を頼みに行った。一般病院入院中も、当院職員が水や薬等を届ける支援が必要であった。	なし
42	30代	無	入院中	母、姉も障害があり協力困難。家族関係の問題もあり、本人はアパートで1人暮らし。生活保護受給。 入院に必要な物が不足していたが、協力してくれる家族がいないため職員同行で本人と自宅を訪問。ゴミ屋敷となっていた。 預貯金なく、家賃等の借金もあり、業者に頼む費用がないため、くらしサポートセンターに相談を行い、自宅の掃除をすることになった。 くらしサポートセンター職員、計画相談担当者と共に病院職員7名（Dr・Ns・PSW）で掃除を行った。まだ片付いていないため再度掃除を行う予定。	なし
43	40代	無	入院中	母と2人暮らし。母への暴力があったため母が家を出て行き独居に。金銭管理が困難で生活が破綻し入院。家族は関わりを拒否し、市長同意での医療保護入院。 グループホームへの入所を目指すことになり、アパート退去に伴う支援、日常生活自立支援事業への相談、グループホーム入所に向けた支援を行った。グループホーム入所の身元保証人、緊急連絡先がないため、関係機関との連携を条件に受け入れてもらう調整中。	なし
44	30代	無	入院中	退院は可能であるが、夫と長期に連絡が取れない（電話、手紙、自宅訪問）。 家庭裁判所に夫婦関係円満調整の申立てを行い調停中。入院から2か月経過以降、未払いとなり、障害年金を申請。年金振込月に本人に付き添い支払いを行っているが、年金額よりも入院費が高いため未収金が増加している。 日用品購入は同行での買い物支援等を実施。	あり
45	70代	無	入院中	生活保護受給。身寄りなし。 過去に家賃未払いのトラブルでアパートを強制退去、救護施設もうまくいかなかった。 市長同意での医療保護入院。保護課からの依頼で入院となったが、年金額から入院と同時に生活保護廃止となった。 入院に必要な衣類や日用品等がなく、社協等への相談や寄付で対応。 年金振込月に本人に付き添い出金し、入院費の支払いや日用品の購入を行っている。 身元保証不要の高齢者向けシェアハウスへの退院を目指している。日常生活自立支援事業との契約が済み次第入居可能であるが、日常生活自立支援事業の順番待ちとなっており退院できない。	なし

46	80代	無	入院中	<p>生活保護受給。夫と2人世帯。</p> <p>金銭管理（保護費・本人年金）は夫が行っているが、必要な日用品を購入してもらえないため、社協等からの寄付でまかっている。</p> <p>包括、ケアマネ、社協、長寿社会課、女性相談所等に相談し、電話や同行訪問を行ったが夫から関わりを拒否されている。</p> <p>本人に必要なお金が渡らず、困窮している状態が続いている。手帳の取得により障害加算がついたが、保護費が増えた分も夫に渡ってしまっている。保護課に相談するが別世帯として取り扱ってもらえない。</p> <p>成年後見制度の市長申立ての相談を行ったが、関わりを拒否している夫がいるため受け付けてもらえない。</p> <p>夫が関わりを拒否しているため、施設入所等も進めることができず、退院できない状態が続いている。</p>	あり
47	80代	有	入院中	<p>内縁の妻は他界。姉妹は遠方の県外在住で協力困難。生活保護受給。</p> <p>本人に付き添って出金し、入院費の支払いや日用品の購入を支援。</p> <p>後見サポートセンターみらいに成年後見制度申立ての相談を行った。支援してもらおうことになったが申立てに時間がかかり、診断書や戸籍謄本等が期限切れとなったため書類の取り直しを行った。後見人の選任まで1年以上かかった。</p>	なし
48	60代	有	入院中	<p>単身。遠方の妹は、入院時の書類と死亡時の対応以外は拒否。生活保護受給。</p> <p>本人に付き添って出金し、入院費の自己負担や日用品購入を支援。</p> <p>成年後見制度の市長申立て相談中。</p>	なし
49	70代	無	8	<p>両親は施設入所と聞いているが生死不明（生きていても90歳代）兄・弟・妹はいるが30年音信不通 離婚歴あるが51歳（長男）、48歳（長女）とも離婚後連絡をとっていない。友人もいない。転院直後に身元保証会社と契約し、転院先でご逝去。身元保証会社が死後事務対応を行った。</p>	なし
50	80代	有	8	<p>生活保護</p> <p>長女家族が同市内に在住しているが遺体の引き取り、葬祭扶助申し込みを拒否したため業者に依頼できず。担当CMにも連絡したが連絡とれず。一旦当院でドライアイスを購入（当院霊安室なし）し、後日業者から保護課清算。葬儀会社手配。話し合いの結果、長女が死後事務対応していただいた。</p>	なし
51	80代	無	8	<p>本人と両親は血縁なく養女。遠方に実妹はいるが音信不通。</p> <p>本人は自分の遺産をいとこの娘に譲りたい思いがあり成年後見人の契約をしたが、後見人は日々のサポートや緊急時の対応など対応いただけず。施設入所に当たって身元保証会社と契約。</p> <p>のちに再入院されたあと身元保証会社とご友人に看取られた。</p>	なし
52	80代	有	14	<p>妻他界後は、未成年の養子と二人暮らしで他に身寄りなし。</p> <p>担当CMが養子の支援をすることもあった。緊急時の連絡も含め担当CMが支援をしていただく形となった。</p> <p>金銭管理、死後事務処理は養子が実施。</p>	なし

平均 87.6